

(第40回)

がん緩和ケア講演会

「がん医療の現場から～
患者さんの心に寄り添って」

終末期に限らず、がんと診断された時から、患者と家族のあらゆる苦痛を和らげ、生活の質を向上させることが大切です。積極的治療である化学療法室の現場と、自分らしく過ごせる環境の場であるホスピスで、患者に寄り添い、ケアを行っている看護師の立場から、患者の思い・心の叫び・ケアを伝えていただき、医療・介護の現場で、どのようなケアが必要なのか、一緒に考えてみませんか

日時

平成29年 **11月11日(土)**

14:00～16:30 (受付 13:30)

会場

佐伯市医師会館 2階 大研修室

内容
講師

講演1 「がん外来化学治療の現場から」

大分大学医学部附属病院 副看護師長

がん化学療法認定看護師 三ツ股 和代氏

講演2 「ホスピス最前線の現場から」

神奈川県 日野原記念 ピースハウス病院

がん性疼痛認定看護師 高次 美香氏

参加料

大分県緩和ケア研究会 施設会員・学生 300円
会員外 500円

主催／大分県緩和ケア研究会県南支部

【問い合わせ先】

大分県緩和ケア研究会事務局 高畑 (TEL090-4511-3847)
長門記念病院医療連携室 松尾 (TEL0972-24-3000)

送信先 FAX番号:0972-24-3067

受信者 (案内係) 大分県緩和ケア研究会県南支部

(氏名) 長門記念病院 医療連携室 松尾 宛

第 40 回 緩和ケア研究会県南支部 11/11

がん緩和ケア講演会 参加申込書

	参加者氏名	所属機関	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

※資料の準備の都合がありますので、できるだけ、11月2日(木)までに、ご連絡をお願いします。